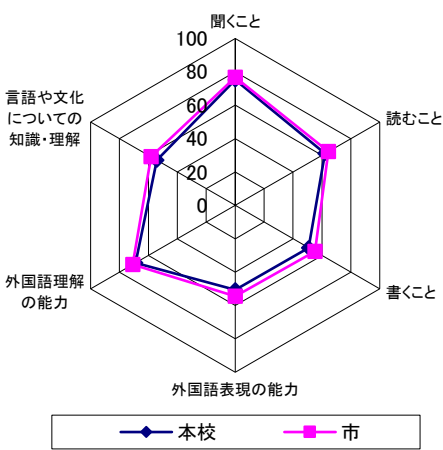


宇都宮市立鬼怒中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	75.2	76.8	73.1
	読むこと	62.1	64.5	59.9
	書くこと	50.9	55.3	59.7
観点別	外国語表現の能力	50.6	54.5	59.0
	外国語理解の能力	68.9	70.9	65.9
	言語や文化についての知識・理解	54.3	58.2	60.3

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。
(英語では本市独自の設問が含まれるため、参考値は全設問に対応した値ではない。)



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	●市の平均より約1ポイント低い。 ○昨年度より市の平均が約1ポイント下がったのに対し、本校では約3ポイント上がった。	・教師の英語を発話する機会を増やす。 ・ALTを活用して、対話の中で英語を聞く機会を増やす。
読むこと	●市の平均より約2ポイント低い。 ○話の大筋をつかむことのできる生徒が多い。	・音読を通して英語らしいリズムや読み方の定着を図るために、授業内で英語を読む時間を確保する。 ・問題に多く取り組ませて、キーセンテンスを見つける練習や語彙力アップにつながる指導を徹底する。
書くこと	●市の平均より約5ポイント低い。 ●書きたいことがあっても語彙力不足で表現できない様子がある。	・パターンプラクティスで基本文を覚えさせ、基本的な単語や連語の定着を図る。 ・自分の考えや意見を短い文から少しずつ表現していけるよう指導する。